xyz 空間に 3 点 O(0,0,0), A(1,0,1),  $B(0,\sqrt{3},1)$  がある。 平面 z=0 に含まれ,中心が O, 半径が 1 の円をW とする。 点 P が線分 OA 上を,点 Q が円 W の周および内部を動くとき,  $\overrightarrow{OR} = \overrightarrow{OP} + \overrightarrow{OQ}$  を満たす点 R 全体がつくる立体を  $V_A$  とおく。 同様に点 P が線分 OB 上を,点 Q が円 W の周および内部を動くとき, $\overrightarrow{OR} = \overrightarrow{OP} + \overrightarrow{OQ}$  を満たす点 R 全体がつくる立体を  $V_B$  とおく。 さらに  $V_A$  と  $V_B$  の重なり合う部分を V とする。 このとき,以下の問いに答えよ。

- (1) 平面  $z = \cos \theta \left(0 \le \theta \le \frac{\pi}{2}\right)$  による立体 V の切り口の面積を  $\theta$  を用いて表せ。
- (2) 立体 V の体積を求めよ。

< '12 大阪大 >